

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 花みず木

作成日 令和3年4月7日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	コロナ禍で感染に気を付けながらの利用者への関わり、職員自身の健康管理や感染予防等で、長い期間、職員の緊張感が続く中、職員のストレスチェックを行い、職員一人ひとりの状態に眼を配り、チームワークでこの困難を乗り越えていく。	管理者との個人面談を頻繁に行い、職員の悩みや不安を聴き取り、勤務体制や職場環境の見直しを行い、職員一人ひとりがゆとりを持って仕事出来る体制を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を行い、昼夜想定で実施しているが、職員全員が、非常時に冷静に行動出来るかが不安である。今後は訓練を頻繁に行える体制を整え、職員個々の意識と技術を高めていく。	各ユニットで、利用者を巻き込まずに、職員が、夜勤者と利用者役に分かれ、避難場所を特定し、目標タイムを設定して夜間想定訓練を繰り返し行い、利用者が安全に避難場所で待機できる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。